



・会長 菊田 利昭 幹事 熊澤 功  
 ・例会日 毎週金曜日 12:30  
 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3 尾張旭市商工会館内  
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945  
 ・E-mail: jim@owariasahi-rc.org URL: http://www.owariasahi-rc.org



2022-23 年度 RI テーマ イマジンロータリー  
 ロータリー 地区方針 未来を描こう、笑顔でつなごう

～一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～

**本日の例会プログラム 2022年8月5日 (第2433回) No. 2313**

点鐘 12:30 卓話担当者 森 友子さん  
 斉唱 君が代・奉仕の理想 卓話者 〃  
 演 題 「相続準備における注意点」

**前回の例会記録 2022年7月30日 (第2432回)**

夜間例会 担当者：親睦活動委員会 次回の会合：8/5(金)第6回理事役員会 於尾張旭市商工会館 第一会議室 13:40～  
 於ラ・グランターブル ドゥ キタムラ

○ゲスト：2022 年度米山記念奨学生  
 ダバーサンバ・ゾルサルさん  
 ○出席者：会員 20 名中 11 名出席 出席率 55.00%

**会長挨拶 菊田 利昭**



本日は暑い中お集まりいただきありがとうございます。最初の夜間例会を、このような素敵なレストランで行えることを大変嬉しく思っております。私にとって久しぶりのフレンチなので、とても楽しみにしています。親睦活動委員の皆様、セッティングしていただきありがとうございました。

さて、本日は他のお客様もいらっしゃいますし、また新型コロナが増えてきていますので、会話は少し控え目にしていただけるとありがたいです。とはいえ、せっかくの夜間例会ですので、大いに親睦を深めてください。楽しい会にしましょう。

**幹事報告**

・5/16(土)米山奨学生学友合同研修会 於トヨタ博物館 山田米山記念奨学副委員 出席

**ニコボックス**

○出席者全員からいただきました。ありがとうございました。出席者全員

**米山記念奨学生奨学金授与**



2022 年度米山記念奨学生  
 ダバーサンバ・ゾルサルさん

**夜間例会**

日 時：2022 年 7 月 30 日 (土) 18:00～  
 場 所：ラ・グランターブル ドゥ キタムラ



外観は歴史的趣をそのままに当地、白壁は、歴史的趣を惹き出す  
 名古屋駅前・明並み保存地区です

**会員増強／新クラブ結成推進月間**

例 会 予 定	8月12日(金)	8月19日(金)	8月26日(金)	9月2日(金)
休会	休会	卓話担当者：会員増強委員会 卓話者：古田 嘉且君 (江南 RC) 演題：「新しい潮流の中の RC を考える」	卓話担当者：田中 祐子さん 卓話者：〃 演題：「地域多世代子育て・孫育て」	卓話担当者：谷口 亜弥さん 卓話者：〃 演題：「共生社会への取り組みをここから」
定款による休会				



桜井 雅博直前会長  
乾杯の挨拶

夜間例会の様子



飯田 幸雄君  
閉会の挨拶



## 地区大会のご案内

大会第1日目 2022年11月12日(土)

会場 名古屋観光ホテル

大会第2日目 2022年11月13日(日)

会場 愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo



ホストクラブ 常滑ロータリークラブ

## Governor's Message 8月号

国際ロータリー第2760地区2022-23年度ガバナー  
名古屋中ロータリークラブ所属 籠橋 美久

【クラブの基盤を強化しよう】

2022-23年度のロータリー年度がいよいよスタートして、1か月が経過致しました。新年度のわくわく感があふれる中、クラブ会長、クラブ幹事、地区委員の皆さん、2760地区の全会員の皆さんのお力添えにより、素晴らしいスタートが切れたことと思います。心よりお慶び申し上げます。

昨今の社会環境は目まぐるしく変化しており、クラブとしての将来設計がなかなか定まらない状況であると思います。特に、3年前に発生したコロナ

禍に翻弄され続け、また、最近ではロシアによるウクライナへの侵攻で、食料危機、エネルギー問題等、大きな影響を受けております。まさに、激動の社会情勢下に私たちは置かれています。この時こそ、ロータリーは活動を通じて、世界平和に向けて歩まなければならないと考えます。これらに負けることなく、前進し続けていきましょう。

この困難な時だからこそ、ロータリーの底力を見せようではありませんか。今一度ロータリー活動の必要性和重要性を再認識し、絶え間のない奉仕活動を通じ、新しい社会の形を作っていきます。

そのためには、ロータリアン全員でロータリーの「未来を描き」、将来と夢を皆で語り合い、一致協力して進めることが重要です。これらのことを特に意識して頂きたいと思ひます。

国際ロータリーは、創立117年になりますが、初めて女性会長が誕生しました。これも、女性の活躍の機会を社会が求めている現れであると思ひます。今までのロータリーは、女性の社会進出や、若者の受け入れに必ずしも十分に積極的ではなかった面があります。これらの問題を解消するためには、会員一人一人の力、活動が必要不可欠であり、会員一人丸となって時代に沿ったロータリークラブを造っていかねばならないと考えます。まさしく、変化の時代に突入したと思ひます。

現在の日本のロータリー会員は、ピーク時から約5万人減少しています。今まで会員数の減少について問題提起がされてきましたが、一向に上向くことなく推移しています。今一度、ロータリーの将来を考えて頂き、一人でも多くの会員を増やすため、皆で知恵を出し合い、会員増強活動を押し進めなければなりません。2760地区の会員数は4,700名弱であり、これを5,000名にしていくという目標を掲げ、地区活動方針の中に優先項目として入れさせて頂きました。

この目標達成に向けて、女性会員の勧誘、若い世代への働きかけを推進して頂き、各クラブ3名以上の純増という目標をもって活動して頂きますようお願い致します。会員数の増加は、クラブの活性化に繋がります。「楽しい」「明るい」充実したクラブ活動へと向けて、クラブの更なる基盤強化を図っていきましょう。

また、新しいクラブの設立も、新規会員の獲得に繋がります。是非、皆さんの協力を賜りながら会員数の増加を図り、既存・新規メンバーにとって「楽しい」「明るい」活動とすることはもちろん、社会から「頼りがいのある」ロータリークラブとなるよう、会員一人ひとりの皆様のお力をお借りできればと思ひます。

今月からガバナー公式訪問が始まります。皆さんとお目にかかる日を楽しみにしております。

## 中日新聞掲載記事

瀬戸 RC、尾張旭 RC、瀬戸北 RC、愛知長久手 RC の新役員の記事が中日新聞なごや東版に掲載されました。

